

「筑南小中学校のあり方を考える会」会員便り

筑南小中学校のあり方を考える会
会 長 大 石 官

コロナ過の中、各会員の皆様におかれましては何かとご心配な日々を送られていることと存じます。（このような挨拶文を書かなくてよい日常に戻ることを願う毎日です。）

さて、令和元年12月に発足しました「筑南小中学校のあり方を考える会」ですが、コロナ過にありながら令和2年8月16日と令和3年3月29日に研修会・懇談会を行い、小中学校の今後にあり方について意見交換をしてまいりました。

令和3年度になり、新たに会員になられた方もおられますので、全員での懇談会・研修会を計画しなければならないところですが、まだまだ予断を許さない状況ですので、紙上にての挨拶とさせていただきます。ワクチン接種が進み、会合が許される状況になりましたら案内申し上げますので、ご理解いただきたいと思います。

なお、新しく会員になられた方には「筑南小中学校のあり方を考える会便り」を同封しています。会の設立の趣旨、これまでの流れなどをまとめていますので、思いを共有していただければと思います。

会の内容につきまして不明な点がございましたら事務局まで連絡ください。

また、小中学校の「安心メール」の登録の仕方のプリントを同封しています。学校からの様々なお知らせが届きますので子どもたちの見守りなどにご活用ください。

「筑南小中学校のあり方を考える会」

事務局 大坪初次郎 090-6424-0470